米工 MAKERS

米工通信　第85号
令和４年1月7日
鳥取県立米子工業高等学校

あけましておめでとうございます。新しい年が始まりました。冬休みでリフレッシュし、今年も頑張ろうという気持ちで３学期をスタートできたことと思います。

最強の城、米子城!!

元日にNHKで放送された「日本最強の城スペシャル」を見ましたか？今年は「絶景の城」をテーマに全国の城が紹介されました。天空の城で有名な兵庫県の竹田城や姫路駅のホームからも正面に見える白鷺城こと姫路城、そして大坂城など有名な城が紹介される中、米子城が絶景の城として堂々の第１位に選ばれました。

地元の城が選ばれるのはうれしいですね。私が米子に転勤してきたとき、米子の見所を生徒に尋ねたところ、城山を紹介してくれました。実際に登ってみると、その行程は険しくなく、しかも短時間で頂上までたどり着きました。なによりも頂上の景色は360度周囲を遠くまで見渡せる素晴らしい眺めでした。その後、週末に散歩がてら城山を登ることが多くなりました。頂上で景観を楽しみながら弁当を食べている方や、険しくないがゆえに子供からお年寄りまで幅広い年代層を見かけ、城山は米子の人々の身近にあることがよくわかります。

１月４日には米子市主催の「新年のつどい」が開催されました。この会では米子市長をはじめ、挨拶をされる方々が口々にこの米子城の全国１位を喜ばれていました。城山の頂上では360度全方位展開の眺望に加え、NHKの番組でも紹介されましたが２月と10月の年２回、大山の頂上から朝日が昇るダイヤモンド大山が見られるそうです。米子市の伊木隆司市長のテーマは「住んで楽しいまちづくり」。このような米子城からの絶景を活かしてイベント化するなど、楽しいまちづくりの実現をめざしていきたいとのことで、とても楽しみになりました。

また、市長は「このまちで仕事に遊びに人生をたっぷりと楽しんでもらいたい」という思いを持っていらっしゃいます。米工で、ものづくりの技術とマインドを学ぶことはまさにこの地でこれからの人生を楽しみながら過ごすのに大きな力になることと思います。

今年は寅年です。寅には「生まれ生じる」「動き始める」「どこまでも伸びる」という意味があるそうです。米子工業高校にとっては創立100周年という大きな節目を迎える大切な年を寅年として迎えることに、目には見えないメッセージを感じます。さらに伸び、新しい時代を担い、住んで楽しいまちを実現できるよう私たちも一層頑張っていきましょう。

みなさんにとって良き一年となりますことを願っています。

校長　松川明義

米工 MAKERS

米工通信　第８１号
令和３年１２月１５日
鳥取県立米子工業高等学校
生徒部　三村　雅人

冬季球技大会開催！

１２月９日（木）本校で今年度初めての球技大会が開催されました。コロナウイルス感染対策を徹底した中での球技大会でしたが、生徒は人の距離を保ちながらも、和気あいあいと活動していました。

■各競技結果(優勝クラス)

	３年	２年	１年
バスケットボール	機械科	建設科	電気科
サッカー	電気科	機械科	情報電子科
バドミントン（ダブルス）	建設科	建設科	環境エネルギー科
卓球（ダブルス）	機械科	情報電子科	建設科

バスケットボール

サッカー

バドミントン

卓球

■生徒の感想

クラスの皆が団結して、より一層仲が深まったと思う。普段他のクラスと一緒に何かを行うこと自体が少ないので、良い経験になった。皆が先生方ともっと仲良くなりたいと思っている人が沢山いると思うので、先生方とも交流をしていきたいです。(生徒会長)

思うように学校行事ができない中、やっと開催することができた。冬季球技大会で、笑顔が溢れ、雰囲気も良く、開催することに大きな価値があったと思います。(副会長)

今回の球技大会を通して、大会運営の大変さや、やりがいを感じることができました。また、生徒一人一人が楽しく球技大会に取り組めていて、嬉しかったです。(副会長)

■感想

７月に開催予定だった球技大会がコロナ禍で中止になりましたが、冬季は無事に開催することができ、職員一同嬉しく思っております。今回の球技大会の中で、チームで協力することの大切さや、仲間を思いやる気持ちを多く経験できたと思います。また、普段関わることの少ない、他学科の生徒と交流できたことから、今後は更にコミュニティの輪を広げ、楽しい学校生活を送って欲しいと思います。今年も残すところあと半月となりました。生徒の皆さんにとってやりがいのある一年だったと思えるように、勉強、部活動、資格取得等、日々の生活に取り組んでいきましょう。

米工 MAKERS

米工通信　第８２号
令和３年１２月１７日
鳥取県立米子工業高等学校
２年学年主任　宮下　明

2年生日帰り旅行実施!!

　コロナ禍で中止になった研修旅行の代替日帰り旅行に３クラスが参加してきました。当日は天候にも恵まれ、それぞれのクラスで大いに楽しめたようです。機械科、環境エネルギー科、建設科の様子を紹介します。（電気科、情報電子科は年明けに実施予定です。）

☆機械科　令和３年１２月８日（水）　旅行先：企業見学（今井航空・気高電機）、砂の美術館など

午前中企業見学（今井航空にて）
一生懸命説明を聞いています

お昼は砂丘会館で和風定食
甘エビ、最高でした!!!

砂の美術館　～チェコ＆スロバキア編～
壮大な規模に圧倒されました!!

★環境エネルギー科　令和３年１２月８日（水）旅行先：大山ヒルズ、ノルディックウォーキング、座禅など

大山ヒルズにてサラブレッド見学
初めてサラブレッドを見て感激!

ノルディックウォーク
約２時間歩きました　疲れた～!!!

座禅体験
座禅の意味や心の整え方を学びました

☆建設科　令和３年１２月１０日（金）　旅行先：松江堀川遊覧船、松江城、湖遊館スケートリンクなど

松江堀川遊覧
こたつに入って見る船からの景色最高!!!

松江城
お城を見学し、笑顔で記念撮影

湖遊館スケートリンクにて
ツルツル滑って楽しく過ごせました

米工 MAKERS

米工通信　第８３号
令和４年１２月２０日
鳥取県立米子工業高等学校

今年のカレンダーも残り少なくなり、新年へのカウントダウンを感じさせます。米工 MAKERS をお読みいただきありがとうございました。22 日が今年の最終号です。

みなさんにとって今年はどのような年でしたか。そして、来年に向けてどんな希望をお持ちですか。

佳き年をお迎えください

今年も公益財団法人日本漢字能力検定協会(以下、漢検)が主催する「今年の漢字」が発表されました。今年の漢字は「金」でしたね。

今年もコロナ禍で様々な影響がありました。自粛による経済の停滞や無関係な人を巻き込んだ犯罪。さらには各地で頻発する地震。倫理観の欠如した事件・事故。そのほかにもみなさんの関心を引くような出来事がたくさんありました。しかし、そのような負の出来事に意識をやるのではなく、オリンピックやパラリンピックでの活躍など、プラスの出来事にみなさんが意識を持ったことから「金」という漢字が選ばれたのだと思います。決して悲観することなく前を向いて進もうとする姿の現れだと思います。

「金」が選ばれた理由

漢検報道発表資料より　https://www.kanken.or.jp/kanji2021/common/data/release_kanji2021.pdf

●コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手が多数の「金」メダルを獲得した
●各界で数多くの「金」字塔が打ち立てられた
●コロナに絡む給付「金」、新紙幣や新 500 円硬貨など、お「金」にまつわる話も

さて、みなさんにとっての「今年の漢字」は何でしたか？

漢検の発表する「今年の漢字」は今年を振り返って決めるのですが、みなさんは年の初めに自分の目標を「今年の漢字」として決めてみるのはいかがでしょう。新しい一年をどのように過ごしたいのか、御家族で話し合いながら新しい年の「今年の漢字」を創ってみませんか。

みなさんにとって佳き年を迎えられることをお祈りしています。

新年第１号は１月７日(金)の始業式にお届けする予定です。

校長　松川明義

米工 MAKERS

米工通信　　第８４号
令和３年１２月２２日
鳥取県立米子工業高等学校
機械科　前田　達之

MACHINAKA CRYSTAL

２０２１年１２月３日～２０２２年１月３１日

９年前のある日、校長先生から「米子南高校から依頼があり、駅前のだんだん広場でイルミネーションのイベントをしているのだが協力して欲しい」と話があり、機械科３年生の課題研究の「鉄の彫刻」班のメンバーでトナカイを製作したのが始まりです。次の年から、お互いの高校が協力するということを前提に、デザインは米南が考え、製作は米工、イルミネーションの取り付けは共同ですることになりました。その後、米子市公会堂前に場所を変え現在に至っています。数年前はサプライズで秦基博のコンサートがあったり、こたつで鍋を食べたり楽しいことがいろいろありました。今年の作品は「幸せのベニタケ」です。楽しんで見て下さい。